

多むけくさ

全



全 正一位 源 義公 元福十三年二月六日 七十三 水戸人  
 全 後三位 本居宣長 享和元年九月九日 七十二 伊勢松坂人  
 全 正四位 頼山陽 天明四年三月三日 五十三 藝州人  
 全 正四位 藤田東湖 安政二年二月 五十 水戸人

たむけくさの勤王家たち

第4回企画展

# 歴史の証人 田中光顕の

# 選んだ勤王家たち

くたむけくさと徳川斉昭、吉田松陰、坂本龍馬、西郷隆盛たち

全 正四位 安島帯刀 弘化六年七月 四十八 水戸人  
 全 正四位 梅田雲濱 弘化六年十月十四日 四十五 若州津久人  
 全 正四位 橋本景岳 文政六年七月 二十六 越前人  
 全 正四位 頼三樹 天保七年七月 三十四 京都人  
 全 正四位 吉田松陰 天保七年七月 三十 長州人  
 全 正四位 齋藤文里 元禄八年八月 三十九 水戸人  
 全 正一位 源 義公 元禄十五年八月 六十一 水戸人  
 全 正四位 金子孫二郎 元禄十六年六月 五十八 水戸人  
 全 正五位 蓮田市郎 元禄十六年六月 二十九 水戸人

櫻田義孝 延元三年三月三日



たむけくさ

会期 平成27年

## 10月17日土 ~ 11月24日火

開館時間 午前9時～午後5時 (入館は午後4時45分まで)

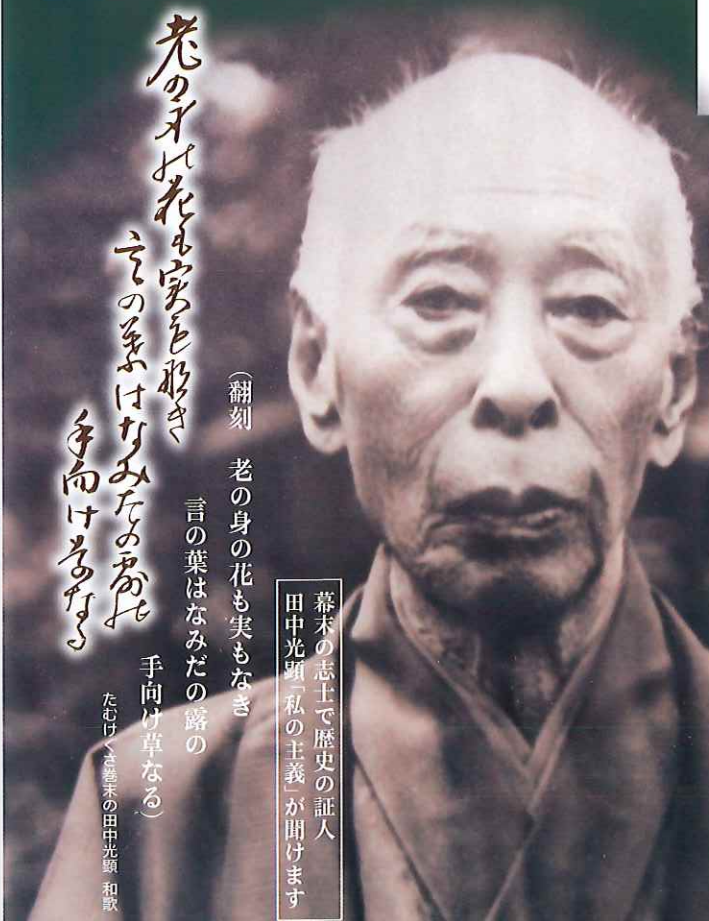
休館日 毎週水曜日

〔関連行事〕

学芸員の展示解説  
 10月24日(土) 午後2時～  
 11月1日(日) 午後2時～

入館料 一般 700円(500円)  
 大学生 600円(500円)  
 中高生 300円(250円)  
 小学生 150円(100円)

※( )内は20名以上の団体料金  
 ※カルパンファン、友好都市協定自治体住民の入館料は、前記の団体料金を適用します。



幕末の志士で歴史の証人 田中光顕「私の主義」が聞けます

老の才は花も実もなき  
 その葉はなみだの露の  
 手向け草なる

(翻刻) 老の身の花も実もなき 言の葉はなみだの露の

手向け草なる

たむけくさの著者 田中光顕 和歌

会期 平成27年 10月17日(土)~11月24日(火)

みつあき

# 歴史の証人 田中光顕の選んだ勤王家たち

～たむけぐさと徳川斉昭、吉田松陰、坂本龍馬、西郷隆盛たち～

当館の創立者である田中光顕は、自らも幕末に活躍した志士でした。田中は生きて維新を迎え、明治・大正・昭和とその天寿を全うしましたが、多くの志士たちは志半ばで非命に倒れました。田中はそのような勤王の志士たちを顕彰するため遺墨を収集し、公的機関へ寄贈しました。

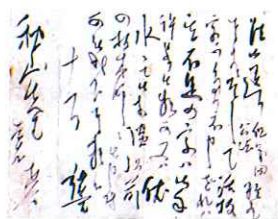
昭和4年に開館した当館（当時常陽明治記念館）も、明治天皇像をはじめとして田中が収集・寄贈した幕末の志士や明治の元勳の書画、ご下賜品などが収蔵品の根幹となっています。また、田中の趣旨に賛同した篤志家の方々より勤王家たちの遺墨等が寄贈・寄託され、現在のコレクションが形成されました。

田中は収集した遺墨をその命日毎に掲げ、茶や花を献じ、そして時には歌を手向けました。昭和12年初春にまとめられた「たむけぐさ」は英霊に捧げた歌をまとめたものの一つで、82人と3つの事変に対しての歌が捧げられています。

今回の展示では、田中について紹介するとともに、田中が英霊に手向けた歌をまとめた「たむけぐさ」を中心に名前が挙げられている志士の作品を館蔵品から紹介します。



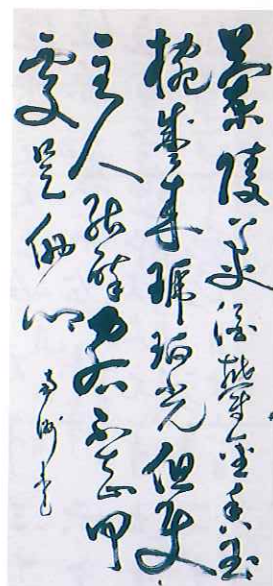
たむけぐさ



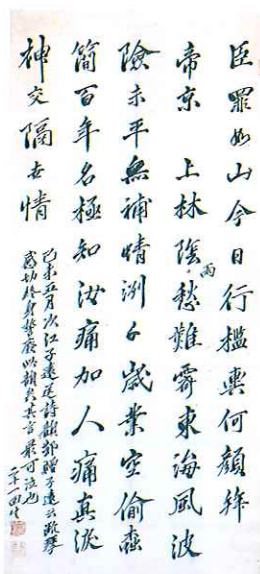
坂本龍馬 書状  
(秋山先生宛)



徳川斉昭肖像画



西郷隆盛 書



吉田松陰 書



藤田東湖肖像画



武市瑞山 美人画

## 交通のご案内

車⇒常磐自動車道「友部JCT」経由、北関東自動車道「水戸南IC」より25分。東水戸道路「水戸大洗IC」より10分  
電車⇒JR 水戸駅より大洗鹿島線で「大洗駅」下車、タクシーで5分  
バス⇒大洗鹿島線大洗駅より海遊号バス「アクアワールド・大洗ルート」（約1時間ごとに発車）で「幕末と明治の博物館入口」下車



安島帯刀肖像画



錦絵「愛宕山集合之図」



桜田門外襲撃図